

ICT活用到達目標一覧

1. 学年部におけるICT活用到達目標

「+タブレ・マネージャー」で設定した情報活用能力		小学校低学年	小学校中学年	小学校高学年
ICTを活用するための情報活用能力「アクティブ(A面)」	I 情報を収集できる能力	身近なところから課題に関する様々な情報を収集することができる。	調査活動や資料等から様々な情報を収集することができる。	目的に応じた情報メディアを選択し、調査活動や実験等を組み合わせながら情報を収集することができる。
	II 情報を整理・分析・判断できる能力	情報と情報との関係を見付け、簡単な絵や図、表やグラフ等を用いて情報を整理することができる。	情報と情報との関係を見付け、 <u>観点を決めた簡易な表やグラフ等を用いて、情報の比較や分類等</u> をすることができる。	情報と情報との関係を見付け、目的に応じて表やグラフ等を選択し、 <u>情報の比較や分類等の整理</u> ができる。
	III 情報を表現・処理・創造できる能力	情報の大体を捉え、 <u>自分の言葉でまとめる</u> ことができる。	全体的な特徴や要点を捉え、 <u>新たな考えや意味を見出す</u> ことができる。	情報の傾向と変化を捉え、情報の類似点や規則性を見付け、 <u>問題に対する解決策を考察</u> することができる。
		情報の分解や組み合わせを行って表現することができる。	<u>自他の情報を組み合わせ</u> て表現することができる。	<u>複数の表現手段を組み合わせ</u> て表現することができる。
IV 情報を発信・伝達できる能力	相手を意識し、 <u>分かりやすく伝達</u> することができる。	相手や目的に応じ、 <u>自他の情報を組み合わせ</u> て適切に発信・伝達をすることができる。	目的や意図に応じて <u>複数の表現手段を組み合わせ</u> て表現し、 <u>聞き手とのやりとりを含めて効果的に発信・伝達</u> をすることができる。	
ICTを活用する上で必要な基本的な情報活用能力「ベーシック(B面)」	① ICT機器等の基本操作の理解	ICT機器等の基本的な操作を行うことができる。	ICT機器等の基本的な操作を確実に身に付け、 <u>適切に利用</u> することができる。 キーボードなどによる文字の入力が、1分間に <u>10文字</u> できる。	ICT機器等を学習場面に <u>応じて適切に選択</u> し、活用することができる。 キーボードなどによる文字の入力が、1分間に <u>20文字</u> できる。
	② 情報手段の特性の理解	コンピュータ等について理解し、 <u>適切に使う</u> ようとする。	情報や情報技術の基本的な特徴を理解し、 <u>生活に活かそう</u> とする。	情報や情報技術の特徴と情報を伝える主なメディアの特徴を理解し、 <u>より良い生活や社会づくりに活かそう</u> とする。
	③ 情報活用を計画・評価・改善するための理解	情報の活用を振り返り、 <u>情報を活用する良さを見付けよう</u> とする。	情報の活用を振り返り、 <u>改善点を見出そう</u> とする。 問題解決のために、 <u>目的に応じて情報活用の見通しを立てよう</u> とする。	情報及び情報技術の活用を振り返り、 <u>効果や改善点を論理的に見出そう</u> とする。 問題解決のための情報及び情報技術の活用で、 <u>複数の視点を想定して計画</u> しようとする。
	④ 情報モラル・情報セキュリティの理解	コンピュータや情報メディア等を利用する場合の基本的なルールや健康への影響を意識して、 <u>行動しよう</u> とする。 自分や他者の作ったものを大切にし、 <u>他者に伝えてはいけない情報を守ろう</u> とする。	情報の発信や情報のやりとりをする場合にもルール・マナーがあることを踏まえて行動しようとする。 自分の情報や他者の情報の大切さを踏まえ、 <u>尊重しよう</u> とする。 基本的な情報セキュリティを理解しようとする。	発信した情報や情報社会での行動が及ぼす影響を考え、 <u>通信ネットワーク上のルール、マナーを踏まえて行動</u> しようとする。 情報に関する自分や他者の権利があることを踏まえ、 <u>尊重しよう</u> とする。 情報セキュリティを踏まえて行動しようとする。

※文中の下線部は、到達目標において、発達段階に応じて変化しているポイントを表している。

「教育の情報化に関する手引（追補版）」（文部科学省、令和2年6月公表）における情報活用能力の体系表を参考に作成。

2. 各学年部までに到達したいICT活用カード

ICT活用カード	小学校低学年	小学校中学年	小学校高学年
ワープロ	文書1 文章を入力できる	文書2 文書を作成できる	文書3 高度な活用ができる
表計算	表計算1 表の作成ができる	表計算2 グラフの作成ができる	表計算3 高度な活用ができる
プレゼンテーション	プレゼン1 スライドの作成ができる	プレゼン2 複雑な操作ができる	
写真	写真1 写真を撮ることができる	写真2 写真の編集ができる	
動画・録音	動画1 動画の撮影、録音ができる	動画2 簡単な動画・音声編集ができる	動画3 高度な動画・音声編集ができる
地図		地図1 地図の検索ができる	地図2 地図の作成ができる
電子メール	メール1 受信・返信ができる	メール2 作成・送信ができる	メール3 高度な機能を活用できる
プログラミング	PG1 アンブラグド	PG2 ビジュアル型言語	PG3 ブロック型言語・テキスト型言語
WEB	WEB1 情報の閲覧ができる	WEB2 情報の検索ができる	WEB3 情報の発信ができる
アンケート	Q&A1 アンケートに入力ができる	Q&A2 アンケートの作成ができる	
ホワイトボード	ボード1 基本的な活用ができる	ボード2 高度な活用ができる	
メモ	メモ1 基本的な活用ができる	メモ2 高度な活用ができる	
遠隔システム		遠隔1 遠隔授業を受けることができる	

※ICT活用カードの詳細については、ICT活用カード記載事項一覧を参照。